

令和8年度 第2回八潮市公共施設マネジメント推進委員会

開催日時	令和8年8月21日(金) 午後1時30分から午後2時30分まで
開催場所	会議室3-1
傍聴人数	0人
審議内容及 び審議結果 の概要	【令和8年度 第2回八潮市公共施設マネジメント推進委員会】 1 開 会 2 会 議 議 事(議事進行:委員長) (1)八潮市公共施設マネジメント基本計画(素案)への パブリックコメントの結果について (2)諮問に対する答申について 3 答 申 4 その他 5 閉 会
提供資料	＜配布資料一覧＞ 資料1-1:次期八潮市公共施設マネジメント基本計画(素案)のパブリックコメント実施結果と対応について 資料1-2:八潮市公共施設マネジメント基本計画(案) 資料1-3:八潮市公共施設マネジメント基本計画 概要版(案) 資料2-1:本委員会会議における答申に係る付帯意見のキーワード 資料2-2:答申書(案) ＜ファイル資料＞ ① 八潮市公共施設マネジメント推進委員会 委員名簿 ② 八潮市公共施設マネジメント推進委員会規則 ③ 八潮市附属機関の会議の公開に関する規則 ④ 八潮市公共施設マネジメント白書・八潮市公共施設マネジメント基本方針概要版 ⑤ 八潮市公共施設マネジメント基本計画概要版 ⑥ 八潮市公共施設マネジメントアクションプラン概要版 ⑦ 八潮市公共施設マネジメントアクションプラン見直し版

《議事詳細》

1 開 会

2 会 議

(1)議 事

1)八潮市公共施設マネジメント基本計画(素案)に係るパブリックコメントの結果について

八潮市公共施設マネジメント基本計画(素案)に係るパブリックコメントの結果について、6月8日から7月7日まで実施したところ、1名の方から6件の意見が寄せられたため、結果と対応について報告した。また、資料1-2の基本計画の修正した箇所と、資料1-3の公共施設マネジメント基本計画(概要版)について、2ページから7ページが本編の基本的な考え方を抜粋したもの、8ページから11ページが各施設やインフラの基本的な方針を記載したものとして説明した。この資料 1-2 の案をもって、推進委員会として承認して良いか審議し、了承された。

〔委員長〕

パブリックコメントの結果は、いつ公表するのか。

〔事務局〕

9月1日に議員で構成される特別委員会にて説明し、特に意見がなければ、翌日にパブリックコメントの結果を公表する予定である。

〔事務局〕

パブリックコメント自体の意見・質問は多くなかったが、計画の公表に向けて、個別に説明を行っている案件がある。本市の北部地区では、インターチェンジの整備に伴う開発が進められており、これに関連して、学校の統合について保護者から意見をいただいている。今回のパブリックコメントでは学校統合に関する質問はなかったが、引き続き保護者との対話を重ねていく。

〔委員長〕

市の担当課と市民との間で十分な話し合いが行われていることを前提として、この計画への意見は出てこなかったという認識で理解した。

〔事務局〕

長寿命化については、建物を80年間使用することを前提とすれば、トータルではメリットがある一方で、今後40年間で見ると、設備等の更新が必要となるため、単純更新として比較しても必ずしも長寿命化が有利とはいえない。ただし、今回の検討では一定の効果を確認できたことから、副次的な観点からも有効であった。

〔委員長〕

今すぐというわけではないが、施設更新のための債務負担が必要になる時期が見えてきたため、今から少しずつ用意していく必要がある。

〔事務局〕

今回の計画の中で取組として記載したのは、老人福祉センターの寿楽荘とすえひろ荘を統合する計画があり、現在利用者への説明を行っているところである。また、学校の統合についても検討されていることから、今後も引き続き検討していきたいという趣旨で記載したものである。

(1)議 事

2)諮問に対する答申について

令和7年度から8年度にかけて開催した推進委員会にて、委員の皆様から頂いたご意見の中から、特に重要と考えられる部分を抜粋して概要を取りまとめるとともに、主なキーワードとして、公共施設の魅力向上、市民の意見、人口動態や地域性を抽出し、これらを答申の付帯意見に反映させた旨を説明し、推進委員会の答申として良いか審議し、了承された。

また、今後の予定として、9月1日の特別委員会で資料1-1の次期八潮市公共施設マネジメント基本計画(素案)のパブリックコメント実施結果と対応について、資料1-2の八潮市公共施設マネジメント基本計画(案)をご審議していただき、9月中の庁議で成案となる予定で進めている旨を報告した。

〔委員長〕

諮問時は八潮市公共施設マネジメントアクションプランが添付されていたが、今回は八潮市公共施設マネジメント基本計画のみで、別途策定するのか。

〔事務局〕

そのとおりで、八潮市公共施設マネジメントアクションプランは別途策定する。

3 答 申

委員長から、推進委員会として了承された諮問に対する答申書を朗読のうえ、市長あてに提出した。

〔市長〕

委員会から本プランに対する答申において5項目の付帯意見を示していただいた。

今後のアセットマネジメントの取組においては、人口減少や地域ごとの人口構成の動向を視野にいれながら、居住地域にかかわらず必要な行政サービスを行うこと、公共施設の再配置や再整備、統廃合等の際は、市民の声を把握しながら、市の考え方を十分に説明し、市民の理解を得ながら取り組むこと、民間活力によりサービスの質を上げ、財政負担軽減に努めることなどに注力し、市民の皆様の暮らしやすさ、活動しやすさの視点を重視し、市民生活がより豊かになるよう、一層力を入れて取り組んでいきたい。

今後は、長寿命化に必要な改修・修繕を行うとともに、集約化・廃止を検討する施設や、新規需要に対応する新たな施設の建設も予定しているため、施設再編の際は、計画の段階から広く意見を伺ったうえで進捗状況を発信し、再編して良かったと評価していただける施設となるよう努めていきたい。

また、今後10年の行動計画である公共施設マネジメントアクションプランについても、来年度改定予定となっているため、委員の皆様におかれましては、引き続き、本市のアセットマネジメントの取組に対するご教示を賜りますようお願いしたい。

4 その他

次の開催予定は、日程が決まり次第開催を予定している。

5 閉 会